

令和4年度県高等学校弓道選手権大会（兼）第67回全国高等学校弓道大会県予選会 要項

- 1 主催 群馬県高等学校体育連盟
- 2 主管 群馬県高等学校体育連盟弓道専門部
- 3 開催日 令和4年6月11日（土） 男子団体予選・男子個人予選
6月12日（日） 女子団体予選・女子個人予選
6月18日（土） 男女個人決勝・男女団体決勝
- 4 日程 受付（選手1名＋顧問）-指定された時刻・監督会議-実施しない・開会式-実施しない
 - *強化部は8時30分、それ以外の監督は9時に集合して打合せをして準備をする。
 - *自校行射中は看的小屋に顧問は待機し、的前審判と自校の的中確認を行う。
 - *顧問は自校の行射終了後に自校の矢取りをする。
 - *大会競技役員への割り当て・予選受付時刻は、プロ編後に電子メールで連絡する。
 - *決勝日の大会競技役員への割り当ては、予選終了後、予選通過校顧問に電子メールで連絡する。
- 5 会場 ALSOKぐんま武道館弓道場（遠）前橋市関根町800番地 電話027-234-1200
- 6 競技種目 近的競技 的中制 直径36cm霰的（ビニール製の紙）
- 7 競技種別 男子の部・女子の部
- 8 競技種類 団体戦…男女とも各校1チーム-選手6名（正選手5名・補欠1名）以内
個人戦…男女とも各校補欠を含む団体戦登録選手（団体出場選手は団体戦の的中を個人戦の的中とする）
- 9 競技規則 全国高等学校体育連盟弓道競技規則・全国高等学校弓道大会競技運営細則による。
- 10 新型コロナウイルス対策 群馬県高等学校体育連盟作成の「新型コロナウイルス感染症に係る群馬県高体連主催事業大会等実施ガイドライン」に沿った対策を講じるとともに、細部については、各競技団体作成のガイドラインや群馬県作成の「新型コロナウイルス感染症に係る県主催イベント等開催ガイドライン」に準じた万全の対策を講じること。
- 11 競技方法 射場区分
 - : 団体戦
 - 予選 …5人立 2射場 + 補欠2人立 1射場 立射
 - 決勝 …5人立 2射場 立射（今年度は大会会場滞在時間を少なくするために立射とする）
 - *予選の11的・12的を補欠2人立で使用
 - *決勝は1的・12的を使用しない…的は外さないで仕切棒の位置を移動する
 - *決勝は第1控の後に次の試合の選手控席を置く
 - : 個人戦
 - 決勝 …3人立 4射場 立射（今年度は大会会場滞在時間を少なくするために立射とする）
- 競技内容
 - : 団体戦
 - 予選 1・2回戦 …1チーム40射（各自8射）を行い、男女とも上位4チームを通過とする。
 - 決勝リーグ …男女別に4チームのリーグ戦とし、1チーム20射（各自4射）×3試合行う。
 - *決勝リーグの競射1本目は替矢で行うので準備をする。
 - *同中になった場合の矢返しは看的が矢道を通り直接進行に渡す。以後4本ごと同様に矢返し
 - *決勝進出決定の競射は決勝の日に行う
 - *順位決定は①～③で行う
 - ①勝ち数の多いチーム ②勝ち数が同数の場合は的中の上位 ③射詰め競射
 - : 個人戦
 - 予選 …各自8射を行い、男子6中以上、女子5中以上を予選通過とする。
 - 決勝 …各自8射を行い、予選と決勝の成績と合計して順位を決定する。
 - *予選通過者が4名以下の場合は予選通過的中数を1中下げる
- 競技における注意事項
 - : 団体戦
 - *選手の交代は3回認め、第3控に入るまでに所定の用紙に記入して、監督が本部に届け出る。
 - 一度受け付けた交代を取り消すことはできない。
 - 交代した選手は一度試合に出場しないと交代できない。（競射は出場していても交代できない）
 - *例外とし、決勝リーグ戦進出が決まらない場合の競射は選手交代することができる。
 - *団体選手が新型コロナウイルスに感染または濃厚接触者と特定された場合、もしくは37.5度以上の発熱がある場合は、弓道専門部に登録している選手との変更を認める。選手交代と同様に監督が本部に届け出る。
 - *決勝立順は予選的中の上位チーム（同中の場合は立順）より抽選し、若番を第1射場とする。
 - *競射による決勝進出チームが複数ある場合も、立順の早いチームより抽選する。
 - *5人立の立射団体は制限時間6分30秒で合図し7分以内とする。
 - *5人立の坐射団体は制限時間7分30秒で合図し8分以内とする。
 - 計時は参考とするが、著しく遅い場合は本部より顧問を通して注意する。
 - : 個人戦
 - *出場権のかかる順位決定は射詰めとし、それ以外は遠近（多人数の場合は複数的使用）で順位を決める。
 - *射詰競射は4射の中が続いても結果が出ない場合は、八寸的（星的）を使用する。
- 12 競技順序 団体予選・個人予選 40名程度でグループを作成しグループごとに①～③の順序で競技を進める。
 - ①予選開始30分前に受付へ「健康状態申告書」を提出後、検温をして選手・監督引率のみ会場に入場
 - ②団体予選1回戦（個人予選兼ねる・2名以内のチームは2名以内の最初の立に詰める）
 - ③団体予選2回戦（個人予選兼ねる・2名以内のチームは2名以内の最初の立に詰める）
 - *自分の競技が終了したら、片付けをして会場から退場する。
 - *グループの人数調整のため立順が抽選結果のとおりにならないことがある。

団体決勝・個人決勝

- ①男子団体決勝リーグ戦進出が決まらない場合の競射（1回目は各自2本・2回目以降は各自1本）
 - ②男子決勝リーグ戦抽選 + 男子個人決勝の招集 → 抽選会場は小会議室
 - ③男子個人決勝
 - ④男子個人順位決定競射
 - ⑤男子個人表彰式
 - ⑥男子団体リーグ戦（同中になった場合の矢返しは看的が矢道を通り直接進行に渡す。以後4本ごと同様に矢返し）
 - ⑦男子団体順位決定競射（各自1本）
 - ⑧男子団体表彰式
 - ⑨女子団体決勝リーグ戦進出が決まらない場合の競射（1回目は各自2本・2回目以降は各自1本）
 - ⑩女子決勝リーグ戦抽選 + 女子個人決勝の招集 → 抽選会場は小会議室
 - ⑪女子個人決勝
 - ⑫女子個人順位決定競射
 - ⑬女子個人表彰式
 - ⑭女子団体リーグ戦（同中になった場合、看的は矢道を通り直接進行に矢返しをする。以後4本ごと同様に矢返し）
 - ⑮女子団体順位決定競射（各自1本）
 - ⑯女子団体表彰式
- *インターハイ出場校の代表校監督会議は実施せず後日電子メールで連絡する。

- 13 引率監督 団体戦の引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。（公立学校にあつては教員とする。）
個人戦の引率責任者は、校長の認める学校の職員とする。（公立学校にあつては教員とする。）
校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。
→「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、事前に県高体連会長に届け出る。
監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
- 14 参加資格 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
大会申込までに群馬県高体連弓道競技専門部に登録した生徒であること。
年齢は早生まれの者は18歳以下とし、それ以外の者は19歳以下とする。
出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
チーム編成は、全日制、定時制、通信制の生徒による混成は認めない。統廃合対象学校は合同チームを認める。
転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。ただし、一家転住の場合は、特例として参加を認める。
参加選手は、日常的に健康状態を確認し、当日は「健康状態申告書」を提出すること。
- 15 大会中止条件 群馬県高等学校体育連盟作成の「新型コロナウイルス感染症に係る群馬県高体連主催事業大会等実施ガイドライン」の「2. 県高体連主催大会再開に当たっての基本的考え方」に示されている開催条件が整わない場合。
県内の感染状況に鑑みて、安全が確保できないと判断した場合。
その他、群馬県教育委員会又は群馬県高等学校体育連盟より大会の中止指示等があった場合。
- 16 表彰 男女ともに
団体 1位 賞状・楯・メダル・優勝旗（持ち回り-前年度優勝校にレプリカ贈呈）
2～3位 賞状・楯
4位 賞状
個人 1位 賞状・トロフィー・メダル
2～5位 賞状・トロフィー
*昨年度団体優勝校「男・前商」「女・市前橋」は優勝旗の返還をする。
- 17 代表権 男女ともに団体1位のチームと個人1位～2位の選手に代表権が与えられ、辞退があった場合は次の順位に繰り下げる。
*団体代表権を獲得したチーム内に個人1位、2位が含まれた場合も個人代表権を認める。
第67回全国高校弓道大会 令和4年8月6日～9日 於・徳島県徳島市
- 18 参加料 男女ともに1校2,000円（当日受付に払込むこと）
- 19 申込方法 ①申込ファイルに入力の上、6月2日（木）16:00（期限厳守）必着で下記宛にメールする。
申込先 高体連弓道専門部 MAIL gunkyumi@yahoo.co.jp
②申込ファイルから出力した申込書に校長印押印後6月6日（月）必着で伊勢崎高校金山大弓宛に送付。
- 20 プロ編成 6月7日（火）13:30より伊勢崎高校にて委員長・副委員長・常任委員により実施する。
- 21 注意事項 ①プログラムに記載された番号のゼッケンを右腰に付けること。
②引率責任者不在の場合は選手の参加は認めない。
③顧問の昼食については、大会申込ファイルで事前に申し込みをする。
④弓具には記名しておくことが望ましい。（忘れ物があった時は忘れ物コーナーに置いておく）
⑤蹠の紐は小さく結ぶ。妻手の留め具や紐幅が広い押手蹠、小指付根押手蹠、ゴム底足袋の使用は禁止する。
⑥追い越し発射は追い越した矢を無効とする。
⑦進行の「起立・始め」の号令は矢取り終了後にかける。
（制限時間がない個人戦、計時が参考となる団体戦は最後の射手が足踏みを閉じたら号令をかける）
⑧替矢・替弦は選手が持って入場し、介添えはつけない。（弦切れの場合は進行が弓を張る）
⑨服装等については顧問総会の取り決めに従うものとする。
⑩応援は拍手のみとし、控や控室、矢取や看的待機場所での私語はしない。
⑪貴重品の管理は各自で行うこと。
⑫会場での飲食等ででたゴミは必ず持ち帰ること。
⑬選手・監督・引率責任者以外の会場への入場は禁止する。（保護者や試合にでない部員も入場できない）
⑭大会申込書の提出で、学校名・学年・氏名の個人情報の取り扱いについて、承諾を得たものとする。
大会プログラム・事務連絡文書の記載、大会プログラム・結果のWebページへの掲載に使用する。
※Web公開する大会プログラムにはパスワードを設定し関係者以外は見られないようにする。